

## 農林業系副産物等処理実証事業（福島県鮫川村）有識者委員会（第3回）の議事概要

1. 日時：平成26年3月10日（月曜日）10時～12時
2. 場所：TKP東京駅前カンファレンスセンター
3. 出席者  
（委員）川本委員長、清水委員、山下委員、若倉委員  
（環境省）山本廃棄物対策課長、是澤室長、石田補佐、福島補佐、南補佐  
（日立造船株式会社）三野統括本部長、家山開発センター長、堀運営大阪管理部長
4. 議事概要
  - （1）再発防止対策の実施状況について
    - 日立造船株式会社より、再発防止対策の実施状況について説明がなされた後、質疑及び意見交換がなされた。その際に出された主な意見は以下のとおりである。
      - ・冬期の凍結防止対策について、十分に対策をとるように再確認すること。
      - ・教育訓練の習熟度評価の方法について、丁寧な説明ができるように整理すること。
      - ・焼却炉の停止作業手順について、確認運転の結果を踏まえ、再検討のうえ決めること。
      - ・焼却炉停止後の可燃性ガスの日常管理は、一酸化炭素のみで良いと思われるが、その他の可燃性ガスについても定期的に観察すること。
      - ・焼却炉停止後及び排風機停止後の不測の事態として、炉内温度の上昇、有機性の可燃性ガスの発生の場合の対応マニュアルを定めておくこと。
      - ・プラント変更事項に係る管理項目（手順、作業員の入れ替わり等）を整理し、記録・報告をする変更管理をすること。
  - （2）確認運転の状況について
    - 日立造船株式会社より、確認運転の状況について説明がなされた後、質疑及び意見交換がなされた。その際に出された主な意見は以下のとおりである。
      - ・確認運転の結果を踏まえ、運転パラメータを再整理すること。
      - ・確認運転の結果のうち、特に測定値については、丁寧かつ解りやすい内容に整理すること。
    - 次回の予定については、本事業の進捗状況を踏まえて決めることとした。